



KYOTO 2020

わくわくする明日の京都を
つくりやないですか

弁
護
士

福山和人

ふくやま かずひと

PROFILE 伏見区生まれ・左京区在住。58歳。立命館大学法学部卒業。まちの弁護士として、あらゆる分野の法律相談3000件以上。2015年度に京都弁護士会副会長。2018年京都府知事選挙に出馬。得票率44.1%(京都市内では46.5%)を獲得。家族は妻と一男一女。趣味は三線。

市民のくらし、丸ごと応援

市長のやる気で
やれること
めっちゃある!



外国や東京の資本のためにあるんじゃない **京都は京都であり続ける**

- ホテル、民泊は総量規制
- 景観を守る
- 民泊は管理者常駐、住民合意を義務化
- 観光客と住民の路線分離などによる混雑解消

地元で仕事とお金をまわす **経済活性化と防災を両立**

- 北陸新幹線延伸やリニア誘致など大型公共事業は立ち止まって冷静に検証
- 地域のインフラ整備の公共事業は地元優先発注で積極的にすすめる

市民が困ったときに **頼れる市役所に**

- 業務の統廃合・民営化は見直す。現場に職員と権限と予算を配置して頼れる区役所に
- 児童相談所や学校などにケースワーカーをはじめ専門職員を増員
- 地域自治区などによる住民参加のまちづくり

福山和人さんを応援します!

石田紀郎
市民環境研究所

梶田真章
法然院貫主

茂山あきら
狂言師

山口二郎
法政大学教授 政治学者

岡崎宏美
新社会党委員長

志位和夫
日本共産党委員長

浜 矩子
同志社大学教授

山本太郎
れいわ新選組代表

緑の党グリーンズジャパン京都府本部

すぐやる / 4つのパッケージ

1 子育て支援

年間 52.5億円

- 自校方式または、最寄りの小学校から運ぶ親子方式のみんなで食べる温かい中学校給食
- 子どもの医療費 中学校卒業まで無料 | 医療機関あたり年間最大18,000円の自己負担が0円に
- 子ども(18歳まで)分の国保料(均等割分)は免除 給与所得300万円の世帯で子ども1人約33,000円(年間)が免除に

2 若者

年間 6億円

- 返さなくてもいい奨学金をつくる
- 奨学金返済の利息分を補助
- 地下鉄定期割引率アップ(48→60%) 大学生で6カ月定期、平均10,000円割引

3 高齢者

年間 12億円

- 老人医療費の窓口負担を軽減 「マル老」→2割を1割にもどす 70~74歳にも計画的に拡充
- 敬老乗車証の現行制度を守る

4 地域経済

- 地域の公共事業を計画的にすすめる 地元で仕事とお金をまわす
- 市の発注する事業はまず時給1500円へ

福
来たる!

市の年間予算 約8000億円 の1%未満で実現!

LINE
公式



福山和人
オフィシャル
サイト

